http://kishiki-j.kishiwada.ed.jp/

令和２年１０月１日
第６号
生徒指導部

岸城中学校

生徒指導だより

目標と目的の違い

体育大会の練習、今日まで本当に頑張りました。朝から、グラウンドや中庭で担任の先生と大きな声を出している姿は、毎朝ごみ拾いをしている先生の元気の源となっていました。

いよいよ明日（延期した場合は５日）、体育大会本番です。君たちの必死に仲間を思う姿を見せてください。

先生がクラスの担任をしているとき、いつも行事の際に決めていることがありました。それは、「目標」と「目的」です。この二つの言葉は似ている言葉ですが、少し意味が違います。

「目標」…「クラスで（体育大会などにおいて）目指すこと」

例）クラスで優勝をする。学年種目で１位を取る。など

「目的」…「クラスで目標を達成するために行うのこと」

例）自分のクラスを必死に応援する。クラスで一致団結する。など

体育大会は順位を競います。当然、勝ち負けがあります。君たちには、順位の上位を目指しながら、クラスとして本当に大切な「目的」を各クラスが達成してほしいと思います。

優勝したからいいクラス、負けたからダメなクラスではありません。

いいクラスとは…

体育大会（練習も含め）を終え、

クラス全体で目的を共有できたクラス

が本当にいいクラスです。

「クラスの仲間のありがたさ」、「（結果はでなくても）必死に頑張ることの大切さ」、「苦しいときもあったけど、それを乗り越えるために必要な仲間の協力」、「全体のために個人が我慢しないといけない」などの「目的」をクラス全体で共有できたクラスが本当の優勝だと思います。

この体育大会を終え、「目標」は達成できなくても、各クラスの「目的」を達成し、またもう一つ成長した各クラスの姿を願っています。

努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る

by　井上　靖

素直に「感謝」と「反省」ができる学校へ！

～「ありがとう」と「ごめんなさい」を大切にしましょう～